

日	曜	児童・生徒	下校バス(P:小学 M:中学)
1	火	元日 年始休業	
2	水	年始休業	
3	木	年始休業	
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火	始業式(5時間授業)	14:40 J-BUS
9	水	避難訓練実施期間(～11日)	14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1-3
10	木		14:40 P1 15:50 P2-6 M1-3
11	金		14:40 P1-6 15:50 M1-3
12	土		
13	日		
14	月	【小】委員会活動	14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1-3
15	火	【小】午前3時間授業 ※小学校入学説明会・体験入学のため	11:30 P1-6 15:50 M1-3
16	水	サークル活動開始 【小1】授業参観	14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1-3
17	木	【小6】授業参観	14:40 P1 15:50 P2-6 M1-3
18	金		14:40 P1-6 15:50 M1-3
19	土		
20	日		
21	月		14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1-3
22	火	創立記念日	
23	水	【小3】授業参観 【中2】修学旅行(1日目)	14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1.3
24	木	【小4】授業参観 【中1】校外学習 【中2】修学旅行(2日目)	14:40 P1 15:50 P2-6 M1.3
25	金	【小】ゆめ集会 【中2】修学旅行(3日目)	14:40 P1-6 15:50 M1.3
26	土	【小5】授業参観 【中2】修学旅行(4日目)	11:30 P1-6 M1.3
27	日		
28	月	【小】委員会活動 【中2】振替休日	14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1.3
29	火		14:40 P1 15:50 P2-6 M1-3
30	水		14:40 P1.2 15:50 P3-6 M1-3
31	木	【小4】校外学習(1～6組)	14:40 P1 15:50 P2-6 M1-3

平成30年度

学校だより

長子配布

1月号

泰日協会学校（バンコク日本人学校）
Thai Japanese Association School

小学部第1職員室 02-314-7334
小学部第2職員室 02-369-2750
中学部職員室 02-314-7335

新年明けましておめでとうございます。



平成31年、亥年、皆様には新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。平成の元号も最後となり、4月にはどんな新元号が発表されるのか興味津々です。

《昼食時間変更に関するアンケート結果》

さて、12月3、4、6、7日の4日間、昼食を3校時後の11:15~11:40に設定する試行を実施しました。実施後、各学年1クラスを抽出し、児童生徒、保護者、教員の3者のアンケート調査を行いました。今回の試行は、毎年为学校アンケートに多数の保護者から「昼食時間を早めてほしい。」「現地校やインター校のように間食を取らせてほしい。」といった意見が寄せられており、数年来の懸案でした。そこでひとつの方策として3校時後に昼食を設定することを実際に試行し、その結果をアンケートで意向調査することとしました。主な内容を以下の通り、まとめました。

①低学年では好評

低学年（小1・2）では、児童・保護者ともに多くの方が、3校時後の昼食時間の設定に肯定的でした。特に5時間授業の日に関しては、昼食をはさんで3時間・2時間の授業配分となり、バランスがよいという意見が多くありました。

②中高学年・中学部では否定的

5時間授業は小1で毎日、小2で週3日、小3~小6で週1、中学部はなし、ということで、6時間授業の多い高学年になるほど、今回の試行に対しては否定的な意見が多くありました。特に、中学部では6時間授業のみなので、「午後の3時間がきつい」「サークルや塾があると、夕食までもたない。」「帰宅後夕食までにおやつを食べ過ぎてしまう。」「長年慣れ親しんできたリズムが変わりやりにくい。」「小学部の時程とは別にしてほしい。」また、昼食時間を早めるのではなく、現地校やインター校のように中休みに軽食をとることを許可するほうがよいという意見も多くありました。

③時間割設定の問題

教員からは、時間割編成の問題指摘がありました。特に2時間続きの図工や理科の授業が、今回昼食を

校長 室賀 薫

挟んでの授業となってしまったケースがあり大変やりにくかった。3+3では、2時間続きの授業を組みにくい。また、2時間目後の中休みと3時間目後の昼休みが近すぎるのはバランスが悪い。低学年の教師も含め、教員は3校時後の昼食時程には否定的な意見が大勢でした。

④今後の検討課題

低学年、特に毎日が5時間授業の1年生にとっては大変好評でありましたが、3年生以上ではマイナス面が多く、従前の4校時後の昼食を変更することは適切でない判断しました。低学年について、別時程で昼食時間を設定することには検討の余地があります。しかし、グラウンド・体育館・プールなどの割り振りが難しくなったり、学年によって時程が異なることの煩雑さもあり、慎重に検討してまいります。

中休みに、軽食タイムを設けるという提案も多く寄せられました。確かに現地校や、インター校では、中休みに軽食をとらせる学校が多くあります。これらの学校では、キャンティーンを有していることがほとんどで、日本国内の学校のようにそのような施設を持たない本校として、どのような運用がよいのか。また、この背景には、食文化、学校文化、お国柄の違いなどもあります。学校でお菓子などを食べることをよしとしない日本の学校文化からすると、どこまでを軽食とするかについても議論が分かれるところです。現段階では、医師からの指導・指示があるケースについてのみ、保健室等で栄養補給という観点で補食を認めています。中休み等に、軽食を可とすることについては、栄養学的な観点と同時に、生活指導的な懸念の両面から総合的に検討してまいります。



《来年度の行事予定について》

来年度の年間行事予定は2月上旬に配布予定です。当面

始業式は 平成31年4月19日（金）

入学式は 平成31年4月20日（土）です。